



導入したシステムは、大ムは、和ライフネクストが提供

ては初めてシステムを導入する物件で、システムに加えて清掃員を手配し、これまで管理員が一人で行っていた管理業務と清掃業務を、

陽光ビルサービス(仙台市 新本起也代表取締役社長)は、昨年9月から仙台市青葉区二日町のネオハイツ勾当台の管理委託契約を受託し、管理業務の一部をリモート受付システムに置き換え、省人化を実現している。

### 陽光ビルサービス

## 仙台市 二日町 ネオハイツ勾当台に初導入

# 遠隔受付システムで省人化

する遠隔受付サービス「Reno Info」p、マンション管理組合の収支改善に向けた取り組みと、深刻化する人手不足などで担い手確保が難しくなっている管理員業務を受託する管理会社との双方の課題を解決する。

陽光ビルサービスとして初めてシステムを導入する物件で、システムに加えて清掃員を手配し、これまで管理員が一人で行っていた管理業務と清掃業務を、



Reno Infoの説明をする久光次長

システムの概要は、エントランスにタブレット端末を設置し、受付対応を電話やチャットでオペレーターにつないで行なう。対応時間は平日の10



画面で図面を共有することもできる

時から16時まで。通話と画面によって、例えば漏水箇所を住人が見付けた際には、図面を共有しながら、その場で位置を指示することが可能だ。また管理員が清掃業務を兼務している場合は管理員室が留守になることが多かったが、Reno Info

時間内であれば、いつでも受付ができるようになった。

ネオハイツ勾当台は区分所有72戸のうち、世帯数は64戸、店舗が8戸。陽光ビルサービスマンション事業部の久光和紀次長は「管理組合の理事長も「経費削減が決めた手。操作にも慣れてきたようだ」と話している」と手応えを感じている様子だ。今後は「管理組合によって課題が異なるため、提案のバリエーションを増やしていきたい」と10件の受託を目標にしている。